

本紙を必ず施主様にお渡し下さい

Only One
MODERNO W

2Bタイプ

取扱説明書

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

モデルノ W 2Bタイプ

●対象製品 NA1-MWW□□

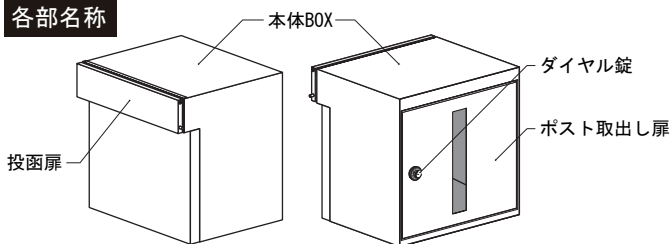
表面 Ver. 3

MWW-T

⚠安全のため必ず守ってください

- 火気を近づけないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 重量物の立て掛け、もたれ掛かる等、過度の荷重を掛けしないでください。変形や破損、事故の原因となります。
- 夏期の直射日光で表面が熱くなります。
特に乳幼児が触れる環境ではご注意下さい。
- ホースによる直接の散水は禁止です。
ポスト内に水が浸入する恐れがあります。
- むやみに改造・変更はしないでください。破損の原因となります。
- ポストから投函物を取り出す際は手や指に注意してください。
- ポスト投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。
手をケガしたり、ポストが破損するおそれがあります。
- ポストから投函物を取り出す際は、静かに開閉してください。
破損の原因になります。
- 風雨の強い時、雨水がポスト内に浸入する場合がありますので
ご注意ください。郵便物が濡れるおそれがあります。
- ポストは郵便物や新聞等を受け入れるものです。
その他の目的に使用しないでください。
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。

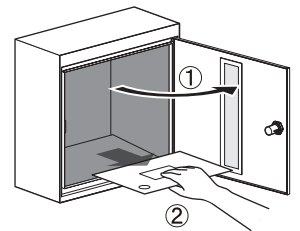
各部名称



〈取り出し方法〉

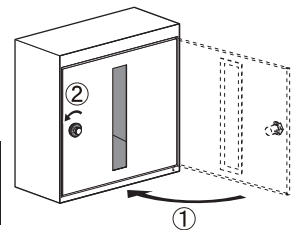
開ける時

- ①ロックを解除し、取出し扉を開きます。
※詳細は事項のダイヤル錠の操作方法を参照してください。
- ②郵便物を取り出せます。



閉める時

- ①取出し扉を閉じます。
- ②ロックを施錠します。



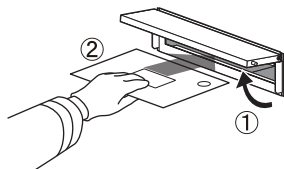
⚠ご注意

- 偶発的な開扉の防止や防犯の為、
ロックの施錠を心がけましょう。

使用方法

〈投函方法〉

- ①投函扉を手前に開きます。
- ②郵便物が投函できます。



●ダイヤル錠の操作方法●

⚠使用上の注意事項

- 本商品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本商品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。
- ダイヤル錠操作をせずに正面扉を無理矢理開けようとすると、破損のおそれがありますのでご注意ください。

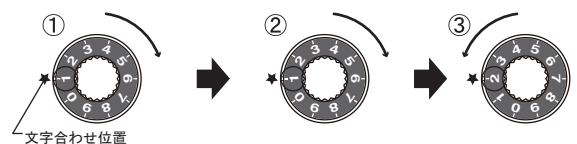
■解錠方法

- ①右へ1回ダイヤルを回し、1の位置に合わせます。
- ②右へもう1回ダイヤルを回し、1の位置に合わせます。
- ③左へダイヤルを回し、1回目の2の位置に合わせます。
- ④ダイヤル錠が解錠されます。

※この図の番号は解錠の一例です。各番号は解錠番号シールを確認してください。解錠番号シール(4枚)は、本書又は家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。

(例)

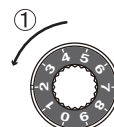
開錠番号	右へ2回 1
番号	左へ 2



■施錠方法

- ①ダイヤルを左へ2回転以上回します。
- ②ダイヤル錠が施錠されます。

- 改良のため、予告なしに商品の一部を変更することがありますので、ご了承ください。



お手入れ方法

- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油などを塗布してください。
- お手入れは中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン等の石油系溶剤は絶対にご使用にならないでください。
- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したホコリや塵、鉄粉などの汚れが被膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、早めに取り除く事が必要となります。
- 汚れは柔らかい布やスポンジなどで拭きとってください。金属タワシや研磨材入り洗剤でこすると表面に傷がつき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 末長くご使用していただくために、定期的にメンテナンスをお薦めします。

修理サービスについて

- 商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更する事がありますので予めご了承ください。
- 印刷物と実物では多少色味が異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 商品に異常が生じた場合はお取り付けの施工点にご相談ください。
- 修理を依頼される時は下記の内容についてお知らせください。
商品名、故障の状況、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順

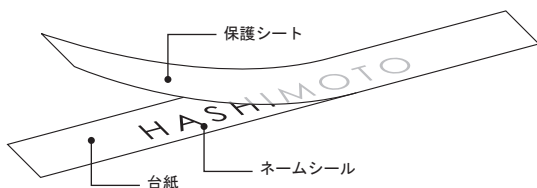
保証

- LED照明の保証期間はご購入の日より1年間です。
- 保証期間内でも次の場合には有料を原則とさせていただきます。
 - ・使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ・取付後の取付場所の移設・輸送・落下などによる故障及び損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、以上電圧、指定外の電源（電圧・周波数）などによる故障及び損傷
 - ・施工上の不備に起因する故障や不具合

購入年月日

購入店

ネームシールの貼付け方法（オプション）



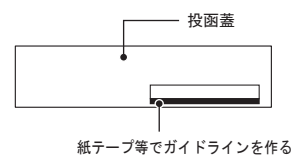
●貼付け前に用意するもの

1. 家庭用洗剤
2. ヘラ（表面を傷つけないもの）
3. 紙テープ等

① 位置決め

シールの貼付け位置を決め、洗剤で表面の油分を拭き取ります。
次に紙テープ等でシールを貼り易くする平行なガイドラインを作ります。右図（a）

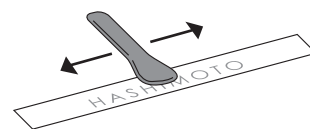
図（a） ※参考例



② シールの貼付け

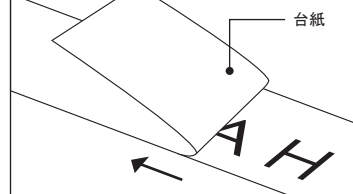
はじめに、シールは上図のように台紙側に付いていますので、保護シート側に移すためにヘラで保護シートの上からこすりつけます。
（完全に保護シート側には付きません）右図（b）

図（b）



次に台紙をていねいに剥がします。
（シートを裏返して台紙を折りながら、ゆっくり丁寧に剥がします。）右図（c）

図（c）



最後に保護シートをガイドラインに合わせて、慎重に貼付けてください。
（ヘラでしっかり圧着させてください。）

※貼り損ねた場合はシールをヘラ等で、表面を傷つけないよう慎重に取り除いてください。

※ネームシールの再発注は、シール梱包に記載しておりますポストの受注ナンバーと、お名前をそえて、ご購入いただいた代理店へご依頼くださいますようお願いいたします。
有償にて再製作致します。